

平成28年度

# 2月例会「成果発表会」

情熱で未来を灯せ！

日時:2月16日(木)19:00~21:00

場所:岡崎商工会議所中ホール

担当委員会:総務委員会

参加者数:101名



## 【例会内容】

本年度は、準備に数年を費やした東海ブロック大会岡崎大会という大きな事業を部会として企画運営しながら、並行して当該年度の事業を行うという大変高いハードルを課せられた1年でした。

解決すべき課題は山積みであり、何度も壁にぶち当たりながら、各メンバーはそれぞれの立場で様々な創意挑戦を繰り返し、委員会としても各個人としても多くの学びを得たはずです。

そこで2月例会では、「自らの創意挑戦は何だったのか？」をまず各メンバーがしっかりと振り返ることで1年の成果を確認し、その想いをメンバー全員で共有することにより、メンバーそれぞれがニューリーダーとしての責任を強く自覚し、未来へと続く道を大きく踏み出す意欲が高まる成果発表会を目指しました。

第1部は8名の委員長にご登壇いただき、高橋進君と内田浩史君の進行により、各委員長がどのような思いで委員会運営をしてきたのか、委員会活動を振り返っていただきました。委員長からは、委員会メンバーのおかげで思いがカタチとなった、極度の睡眠不足で辛かったけれど委員会メンバーが大いに助けてくれた、想定外の事態に委員会メンバー丸となって乗りきる事ができた等、とても忙しくて大変だったけれど、だからこそ仲間から「最高の仲間」に変わった、深い絆が生まれた、感動を味わう事が出来たといった話が委員会メンバーへの感謝の気持ちと共に次々と語られました。

第2部では、各委員会から本年度積極的に青年部活動に取り組まれた方を創意挑戦者代表として登壇いただき、柴田法昭副委員長と水野裕敬君の進行により、青年部に入会したきっかけや、特に印象に残っている活動、青年部活動で得たことや出来るようになった事、今後の目標等について、その熱き創意挑戦を語っていただきました。

## 【委員長所感】 総務委員会 矢野快子委員長

総務委員会は、この2月例会を2年間の最後の集大成として位置づけ、企画・設営においては様々に創意挑戦し、最後の最後まで最高の例会を目指して準備を進めました。

ここ数年の成果発表会は大ホールで行われ、委員会ごとに登壇するという流れでしたが、今年は特に部会長との兼任で苦労が多かった委員長8名と、積極的な活動で大いに委員会に貢献されたメンバーにスポットを当て、その話をしっかりと聞き事に重点を置きました。そのため、会場を中ホールに変え、客席の机も取り払うという会場設営にしました。また、限られた時間の中で、メンバーが聞きたい話をしっかりと話ただけのよう、進行役の4名が事前に全登壇者にインタビューを行い、内容の洗い出し・絞り込みをしました。

当日の進行は、以前のTV番組「恋のからさわぎ」を参考にし、次に取り上げる内容を先にスクリーンに映し出してから、話し始めていただく等、聞きやすい工夫を凝らしました。満を持して行ったりハーサルでは、進行役との掛け合いや時間配分がかなり難しい事が分かり、進行順を入れ替えたり内容を組み替えたりと、最後の最後まで何度も調整を繰り返しました。また、創意挑戦者代表の方々のお仕事があった方が話の理解も深まるだろうと紹介アナウンスを盛り込んだり、事業所名と役職を記した資料を配布する等いたしました。

その甲斐あって、20分ほど時間を超過いたしました。皆さまのご協力も得て、大変中身の濃い成果発表会となりました。2月例会において、大変多くの貴重な経験を共有いただいたメンバーの皆さまに、何か一つでも心に届く、心に響く、心に残る言葉があり、岡崎YEGが次のステージへと進んでいくきっかけとなれば幸いです。

